

3 研究紀要第4号の概要

—執筆は県立美術館学芸員—

- ① 平安時代絵仏師列伝
—平安時代絵仏師研究の一節として— 二階堂 充
- ② 菱田春草における空間構成
—「落葉」を中心として— 佐治ゆかり

第5節 普及事業

美術の表現と鑑賞のよろこびをより深めるために、さまざまな視点による事業を行った。その概要は次のとおりである。

1 講演会の開催

(1) 定期講演会

- ① 「われ逝くもののことく」 5月5日 (260人入場)
講師 森 敦 作家
- ② 「私の『空想の美術館』」 11月3日 (110人入場)
講師 原田 實 福島県立美術館長

(2) 企画展講演会

- ① 「近代陶芸の巨匠たち」 6月5日 (210人入場)
講師 長谷部満彦 美術史家
- ② 「黒田清輝一人と芸術ー」 9月15日 (150人入場)
講師 三輪 英夫 美術史家
- ③ 「モネと印象派の画家たち」 11月27日 (190人入場)
講師 匠 秀夫 茨城県近代美術館長

2 映画会の開催

- 毎月1回、日曜日に実施し、午前・午後の2回上映した。
- ① 「巴里の屋根の下」 4月24日 (270人入場)
 - ② 「心中天網島」 5月22日 (210人入場)
 - ③ 「前衛映画の古典①」 6月19日 (200人入場)
幕間／貝と僧侶／アンタルシアの犬
 - ④ 「前衛映画の古典②」 7月24日 (180人入場)
アッシャー家の末裔／詩人の血
 - ⑤ 「異邦人」 8月21日 (450人入場)
 - ⑥ 「悲しみよ ここにちは」 9月18日 (430人入場)
 - ⑦ 「第三の男」 10月23日 (340人入場)
 - ⑧ 「田舎の日曜日」 11月13日 (310人入場)
 - ⑨ 「二十四の瞳」 12月18日 (290人入場)
 - ⑩ 「青幻記 違い日の母は美しく」 1月29日 (170人入場)
 - ⑪ 「けんかえれじい」 2月19日 (210人入場)
 - ⑫ 「クレン・ミラー物語」 3月12日 (450人入場)

3 実技講座の開催

(1) 親と子の美術教室 —小学生と保護者12組程度対象—

- ① 1日コース
- ② 半日コース

講座名	動くおもちゃを作ろう	年賀状版画を作ろう	楽しい版画
内 容	紙や木の工作	各種版画の技法	切り紙版画で遊ぶ
期 日	6月26日	11月23日	8月6日
講 師	佐久間 敬 福島大学助教授		玉川 岩雄 謹教小学校教諭

(2) 実技教室 —一般初心者対象17名程度—

- ① 5週連続コース

講座名	油絵教室①	彫塑教室	油絵教室②	木版画教室
内 容	人物を描く 5月8日～ 6月5日の 各日曜日	頭像の制作 7月21日～ 9月18日の 各日曜日	人物を描く 10月2日～ 10月30日の 各日曜日	多様な技法 11月13日～ 12月11日の 各日曜日
講 師	梅宮 英亮 福島大学 助教授	白沢 菊夫 福島大学 教授	渡辺 良雄 福島女子短期大学講師	柴田 義一 版画家 梨川町在住

- ② 1日コース

講座名	水彩画教室	染色教室	七宝焼教室	七宝焼教室
内 容	静物を描く 7月17日 24日(連続)	アイロン プリント 染色 2月 12日・19日	初 級	中 級
講 師	熊谷 正晴 安積女子高等學校教諭	野中 定 県立美術館 学芸員	野中 定 県立美術館 学芸員	清野美智子 七宝焼作家

- ③ 公開制作

講座名	箔を使った日本画の技法	ぎやまんクラフト入門
期 日	6月11日～ 12日の1日半	9月24日～ 25日の1日半
講 師	結城 天童(日本画家)	茜 有希(工芸作家)

4 美術鑑賞講座の開催

—講師は県立美術館学芸員—

第 一 期	《エコール・ド・パリの画家たち》村山鎮雄学芸課長		
	① 自由と創造の都・パリ	4月9日	
	② 個性の花開く街・モンマルヌ	4月23日	
	③ パリの異邦人画家	5月14日	
	④ パリの日本人画家		
	《美術アラカルト》		
	⑤ 土と炎の造形	講師 佐治ゆかり	
	—近代日本の陶芸—		
	⑥ 志野と織部	講師 村田 真宏	6月27日
	—桃山時代の陶芸—		